

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第2部門第7区分
 【発行日】令和6年5月13日(2024.5.13)

【国際公開番号】WO2023/021818
 【出願番号】特願2023-542235(P2023-542235)

【国際特許分類】

B 6 5 H 20/14(2006.01)

B 6 5 H 29/24(2006.01)

B 4 1 J 2/01(2006.01)

10

【F I】

B 6 5 H 20/14

B 6 5 H 29/24 A

B 4 1 J 2/01 3 0 5

【手続補正書】

【提出日】令和6年2月22日(2024.2.22)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

20

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

外表面のうちのガイド面においてウェブ状のワークを非接触でガイドするエアバーであって、

第1の外周面と第1の内周面とを備える筒形状を有し、前記第1の外周面と前記第1の内周面とを貫通する複数の第1の孔を有する多孔質体からなる本体部と、

前記本体部の内部にエアを供給するためのエア供給機構部と、

前記本体部の両側端に設けられ、前記両側端からの前記エアの流出を防止するカバー部と、

30

を備え、

前記本体部の前記第1の外周面は、前記第1の孔が閉塞された第1の非吐出領域と、前記第1の非吐出領域以外の第1の吐出領域とを含み、前記第1の吐出領域は前記エアバーの前記ガイド面に対応する位置に配置され、前記第1の非吐出領域は前記エアバーの前記ガイド面以外の前記外表面に対応する位置に配置される、

エアバー。

【請求項2】

前記本体部の前記第1の吐出領域は前記エアバーの前記ガイド面を構成し、前記本体部の前記第1の非吐出領域は前記エアバーの前記ガイド面以外の前記外表面を構成する、

40

請求項1に記載のエアバー。

【請求項3】

第2の外周面と第2の内周面とを備える筒形状を有し、前記第2の外周面と前記第2の内周面とを貫通する複数の第2の孔を有する有孔容器を備え、

前記有孔容器は、前記本体部の内側に配置され、

前記エア供給機構部は、前記有孔容器の内部にエアを供給する、

請求項1に記載のエアバー。

【請求項4】

前記有孔容器は、前記第2の孔が設けられた第2の吐出領域と、前記第2の吐出領域以外の第2の非吐出領域とを含み、前記第2の吐出領域は前記エアバーの前記ガイド面に対

50

応する位置に配置され、前記第 2 の非吐出領域は前記エアバーの前記ガイド面以外の前記外表面に対応する位置に配置される、

請求項 3 に記載のエアバー。

【請求項 5】

前記第 1 の非吐出領域は、表面コーティングにより形成される、

請求項 1 に記載のエアバー。

【請求項 6】

前記第 1 の吐出領域と前記第 1 の非吐出領域とは、異なる色で構成される、

請求項 1 に記載のエアバー。

【請求項 7】

前記エア供給機構部は、前記カバー部、又は前記本体部の前記第 1 の非吐出領域に設けられる、

請求項 1 に記載のエアバー。

【請求項 8】

前記エアバーに当接する除電ブラシ、又は前記ガイド面にイオンを供給するイオナイザを備える、

請求項 1 に記載のエアバー。

【請求項 9】

前記エアにより前記エアバーが帯電する極性と同じ極性に前記ワークを帯電させる帯電装置を備える、

請求項 1 に記載のエアバー。

【請求項 10】

前記多孔質体は樹脂製である、

請求項 1 に記載のエアバー。

【請求項 11】

前記多孔質体は、PE (Polyethylene: ポリエチレン)、PP (polypropylene: ポリプロピレン)、及び PTFE (polytetrafluoroethylene: ポリテトラフルオロエチレン) のいずれか 1 つを含む、

請求項 10 に記載のエアバー。

【請求項 12】

液体が付与されたウェブ状のワークを非接触でガイドするエアバーであって、請求項 1 から 11 のいずれか 1 項に記載のエアバーと、

前記ワークを加熱する加熱装置と、

を備える乾燥装置。

【請求項 13】

ウェブ状のワークにインクを付与して画像を記録するインクジェットヘッドと、

請求項 12 に記載の乾燥装置と、

を備えるインクジェット印刷装置。

10

20

30

40

50